

＼皆さんの声／をぶつけて下さい！
はまぐち誠が、しっかり受け止めます！



2023年は**140**組合等を訪問
総移動距離約**10万km**(地球約2周半)



「国民に直接届く」緊急経済対策(15兆円以上規模)

国民民主党

4本柱×5項目

1「生活減税」4本柱

- ①消費税5% ③ガソリン税
②所得税 ④法人税(投資)

減税

2「物価高騰・持続的な賃上げ対策」4本柱

- ①ガソリン補助及び電気代等高騰対策の継続
②賃上げ税制の拡充
③正社員採用事業主の社会保険料負担半減等
④価格転嫁対応、2024年問題対策等

3「子育て・人材育成」4本柱

- ①子育て・教育政策の所得制限撤廃
②年少扶養控除復活
③高校までの給食無償化、有機化等
④企業内リカレント教育、リスクリングへの支援等



4「カーボンニュートラル等の推進」4本柱

- ①CEV補助金及び充電・充てんインフラ等導入促進補助金拡充
②省エネ住宅・家電等の購入及び断熱リフォーム支援
③原子力発電所再稼働の審査プロセス効率化・合理化、原子力イノベーション(次世代軽水炉、SMR等)支援
④咳止め薬、解熱鎮痛剤、痰切り薬など品薄が続く医薬品の製造流通への重点支援

5「地方支援」4本柱

- ①大雨、台風等による被災地の早期・復旧支援
②農林水産物の飼料・肥料・資材高騰対策及び適正な価格転嫁支援・所得保障
③福島第一原発処理水に関する風評被害及び中国の禁輸措置への対策(水産物輸出強化等)
④地方への交付金の増額



TOPICS

政策NPO万年野党から、三ツ星議員表彰を受け、
田原総一朗会長より楯をいただきました(11月10日)

※三ツ星議員とは、国会質問の回数・時間、議員立法の提出数、質問主意書の数などについて議員の活動を可視化し公表・表彰しているもの



NHK日曜討論に生出演(11月26日)

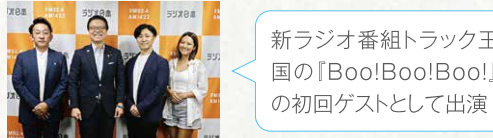
▶経済対策・補正予算等について討論



控室でメイク

ラジオ日本に出演(8月28日)

▶ドライバーの人手不足、2024年問題等について語る



新ラジオ番組トラック王国の「Boo!Boo!Boo!」の初回ゲストとして出演

ジャパンモビリティショー見学(10月31日)

初展示となる自動車整備士の仕事を体験できるブースを見学。期間中約8,000人の方にご参加いただき、未来の整備士人材確保につながるものと期待します。



全国どこでも、政治活動ボランティア大募集！

ポスティング

※ご自宅周辺や散歩コース等で

国民民主党ビラをポスティングして
はまぐち誠のご支援を！

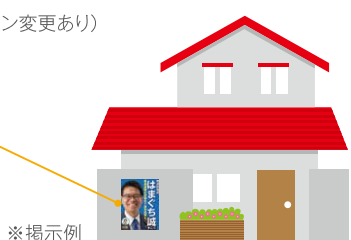
お時間のあるときに、
自分のペースでできる枚数
だけで大丈夫です！
みなさんのご協力をお願いいたします！



ポスター掲示

※ご自宅敷地や自分の土地等に

※ポスターはサンプル(時期によりデザイン変更あり)



※掲示例

国民
民主党

活動レポート

はまぐち誠手帖

発行
はまぐち誠後援会
vol.037
令和6年新春号



みんなの
まどぐち

- トヨタ自動車労働組合出身
- 自動車総連、全トヨタ労連 顧問
- 参議院国土交通委員会 委員
- 国民民主党 役員室長、財務局長
政務調査会長代理

国民民主党愛知県第11区
丹野みどり 総支部長
(元CBCアナウンサー)

明るく、楽しく、元気よく！！
私のモットーは、いつも笑顔で元気に毎日と過ごすことです。
政治の役割、本分は、国民の皆さんが、安心して
笑顔で元気に暮らしていける社会や経済に
いくことです。そのために、全力を尽くします！！
令和六年国民民主党 浜口誠



Xスペースを活用した浜ちゃんトーク(はまぐち誠と語る会)も定期的の実施中！ご参加お待ちしております！

SNSも是非
チェックして
下さい！



お申し込み等

国民民主党参議院比例区第18総支部(はまぐち誠事務所)

TEL : 0565-35-1577

MAIL : info@hamaguchimakoto.com

※掲載写真は抜粋・順不同

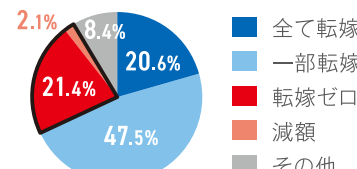
11/28 参議院予算委員会(NHK放映)

01 | 価格転嫁状況・下請法、独占禁止法により更なる『価格転嫁対策』を!

中小企業庁の調査では、2023年3月時点で、**全く価格転嫁(特に労務費)できていない**比率は、減額も含め約1/4(24%)。フランスと比べ**日本の罰則は桁違いに低い!** 実効性の観点から不十分!

価格転嫁に関する日仏の罰則比較

日	●下請法(最大50万円) ●独禁法(課徴金:購入額の1%)	罰則小
仏	●優越的地位の濫用 (課徴金:最大売り上げの10%)	罰則大



参議院議員
はまぐち誠

持続的な賃上げのためにも、**価格転嫁対策等あらゆる対策をやりきることが大事!**



岸田総理
法律・制度のありようについて、絶えず検証していく姿勢は重要。



西村経済産業大臣
実効性をあげていく上で、浜口委員のご指摘ふまえて不断の見直しを行っていきたい。

02 | 所得税のインフレ調整(ブラケットクリープ対策*)が必要

*物価と賃金上昇で所得税負担がそれ以上増える現象



総理!
今でしょ!

1995年までは**インフレ局面**には、基礎控除等を引き上げ、**所得税インフレ調整**を行ってきた。ここ数年で急激な物価高及び賃上げにより、気付かないうちに実質的な増税になっている。**今こそ、基礎控除や給与所得控除を引き上げ、所得税減税対策を行うべき!!**

家庭の**基礎的支出**は、直近の**3年間で約8,000円/月も上昇**
物価上昇率は、1995年以降累積で6.7%も上昇



岸田総理 手法の問題であり、可処分所得を引き上げることに全く異存はない。
鈴木財務大臣 各種控除の見直しも検討課題になり得るが、慎重な検討を要する。

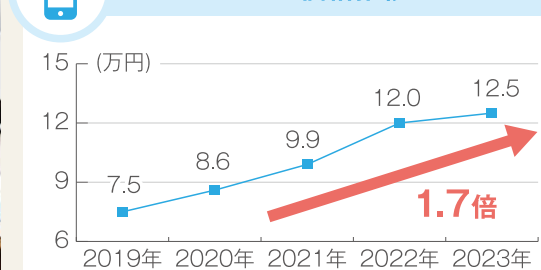


03 | 物価高に苦しんでいる『中小企業対策』が必要

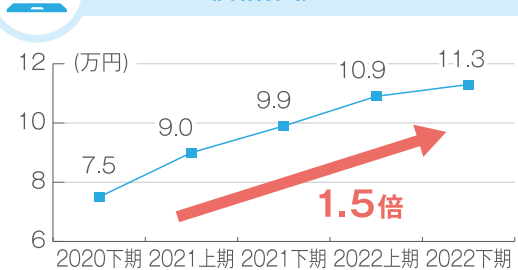


岸田総理
価格高騰の状況、事務負担の軽減という観点から、年末に向けて与党税制調査会で議論を行っていくべき課題と考えている。

スマートフォン価格推移



パソコン価格推移



中小企業の「少額減価償却資産の取得価格損金算入の特例」を取得価格30万円及び取得合計額の上限300万円を引き上げ、**物価高に対応し見直しを行うべき!**

鈴木財務大臣
ご指摘の問題意識は持っている。与党の税制調査会で議論されるべきもの。

はまぐち誠 活動報告 岸田総理大臣・関係大臣に質問!

04 | ガソリン減税、トリガー条項凍結解除を決断すべき



自民・公明・国民民主の3党で議論するよう指示を出しました。

「生活必需品」のガソリン・軽油に、**約50年も上乗せ税が続く!**更に、ガソリン税に消費税がかけられている『**二重課税**』も課題!税制のあるべき姿を指摘した上で、国民の皆さんの暮らし、生活を守る減税となる『**トリガー条項の凍結解除**』を**決断すべき!!**

項目	①本来の税金	②当分の間税率(上乗せ分)	①+②現在の税金	本来の税金との比較(増税率)	上乗せ期間
ガソリン					
揮発油税	24.3円/ℓ	24.3円/ℓ	48.6円/ℓ	2.0倍	49年
地方揮発油税	4.4円/ℓ	0.8円/ℓ	5.2円/ℓ	1.2倍	49年
軽油引取税	15.0円/ℓ	17.1円/ℓ	32.1円/ℓ	2.1倍	47年



国民民主党は、特例で上乗せされている「**当分の間税率**」の廃止を含む議員立法を国会に提出!(10月20日)

抵抗勢力を全部ねじ伏せてでも、やる覚悟と決意があるのか!
トリガー条項凍結解除の9連チャン!
(予算委員会で総理に対し、9回連続で答弁を求めた)

05 | 自賠責保険料の特別会計への早期繰戻し



このままでは**100年かかる!**

自動車ユーザーの自賠責保険料から、一般会計に繰り入れ(貸して)いる、**約6000億円が、繰り戻(返済)されていない**。今年度の繰戻し額は、60億円程度に留まり、このままでは、完済までに100年かかる!!
10年以内に返すというロードマップを示し、来年度は、100億円を超える大幅な繰戻しをすべき!



齊藤国土交通大臣
財務省に対し、全額の繰り戻しをしっかりと求め、繰り戻しのロードマップについても協議していく。

鈴木財務大臣
国土交通省と真摯に協議をしながら着実な繰り戻しを進めてまいりたい。

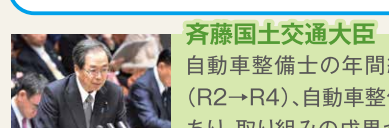


国民民主党は、国の一般会計に繰り入れた残り6000億円を、**10年以内に繰り戻すことを定めた議員立法を提出(11月22日)**

06 | 自動車整備士不足対策



自動車整備士の**定着支援、処遇の底上げ**等更なる強化・取り組みが必要!!



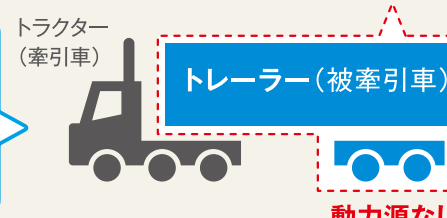
齊藤国土交通大臣
自動車整備士の年間総所得は+9%、約40万円増加し(R2→R4)、自動車整備学校の入学者数も回復の兆しがあり、取り組みの成果が出ている。

岸田総理
政府としても、自動車整備士の定着・処遇改善を着実に進めていきたい。

07 | トレーラーの自動車税環境性能割

環境性能割	トラクター(牽引車)	トレーラー
電気自動車	0%(非課税)	
ガソリン車	0~2%(営業車)	2%(営業車)

動力源のない**トレーラー**に2%の環境性能割がかかるのは**見直すべき!**



岸田総理
現状の課税をどう考えるか、これは引き続き議論すべき課題。

08 | 異次元の少子化対策、子育て支援に対する取り組み

高校生扶養控除の継続 ●16歳~18歳の扶養控除は、縮小せずに継続すべき!

第三子以降の増額継続

●児童手当の第三子以降の増額について、第一子が22歳になった年度末で増額を打ち切る「第三子以降のカウント問題」について、**第一子の年齢に関係なく第三子以降の増額は継続すべき!**

年少扶養控除の復活

●異次元の少子化対策と言うのであれば、16歳未満の**年少扶養控除の復活を!**



岸田総理
第三子の範囲を広げる、どこまで広げるかを検討している。全体的話として、年少扶養控除の復活は検討していない。高校生扶養控除については、間違っても、今まで得ていた受益が後退することにはならないようにします。



政府の対応は極めて残念!
これこそ政府としての異次元の対応という**明確なメッセージを示すべき!**

09 | 走行距離課税の導入には絶対反対



断固反対!

走行距離課税は絶対やめてほしいとの多くの声を聞いている。地方ほど生活必需品の自動車に、走行距離課税で、一方的に負担を課すことは、**断固反対!**



鈴木財務大臣
いわゆる走行距離課税は昨年10月の政府税調でご意見をいただいたもの。政府としては、走行距離課税を具体的に検討しているわけではない。与党税調の議論をふまえて検討を進める。

10 | 日本製バッテリーの国内生産支援



日本で生産する日丸バッテリーを増やすため、他国に負けない**政府の支援が必要!**



西村経産大臣
蓄電池は車の電動化を進める上で最も重要な技術。全固体電池等の次世代蓄電池の開発支援、人材育成等あらゆる政策総動員を行い、国内の生産拠点造りを支援する。

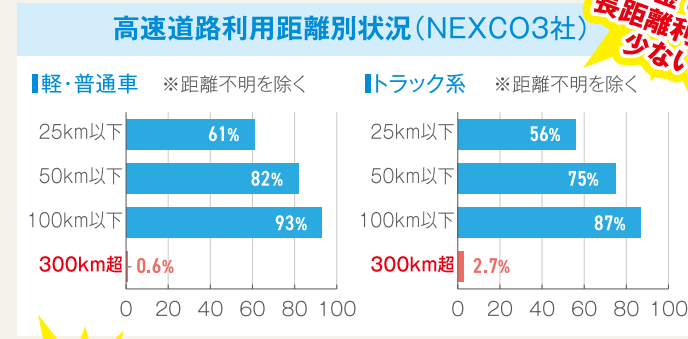
11 | 高速道路を有効活用のための定額制料金 500円 乗り放題 の導入



高速道路に**定額制料金**を導入すれば、地方の活性化、経済効果も非常に大きく、国際競争力強化につながる。**定額制料金の経済効果の試算を求める!**



岸田総理
経済効果と併せて、他の交通機関との影響等議論を深める必要がある。ご指摘の制度(定額制)については、引き続き議論を深めたい。



定額制料金ワンコイン500円で 人流・物流の競争力強化、活性化実現へ!